



柴田 真人 議員

## 肺炎球菌ワクチン接種費助成 21年度より実施

**■問** 日本人の死因の4位に肺炎があり、福岡県はその中でも全国3位であるとニュースで報じられてあった。  
特に高齢者が肺炎にかかる」と重症化しやすく、年齢とともに肺炎による死亡率が高くなっている。肺炎球菌ワクチンは、すべての肺炎を予防するワクチンではないが、肺炎の中では最も多い原因となる肺炎球菌によって起こる病気を防ぐこのワクチンの助成を願う。



粕屋警察署

**■答 中嶋町長** 平成19年より古賀市が75歳以上を対象に、20年5月より篠栗町が70歳以上を対象に、予防注射8000円の内、3000円を助成する制度を設けています。  
本町は、21年度より70歳以上に対して3000円の助成を行うようにしています。

**■問** 福岡県は全国的にも運転マナーが悪いのが有名で、須恵町もそれに類する。  
これから高校生が自動車学校に行き免許をとる時期に来ている。大人が模範を示さなければならぬ。  
また、譲り合いの心を持つてすがすがしい運転ができる環境をつくることの方が大切だと思うが。

**■答 中嶋町長** 飲酒運転等、高額な罰則規定を設けても違反者は絶えません。  
マナーに関しては、大人になるためのその人たちの成長過程に、いろいろな問題があるようです。警察と十分協議しながら、交通安全教室の実施や交通取り締まりを厳重にやっていたらどうでしょうか。願いたいと思っています。



今村 桂子 議員

**■問** 平成19年度健全化判断比率が公表されましたが、数値結果について町長の考えは。  
また、須恵町行政改革集中プランが平成18年3月に策定されておりましたが3年が経過しましたが実施状況およびその成果等は。  
自主財源の少ない須恵町では、財源の確保が緊急の課題である。  
出身地や応援したい自治体に寄付すると移住地の住民税が控除される「ふるさと納税制度」が導入された。  
マスコミでは、ふるさと納税獲得合戦が報じられているが、この制度に須恵町としてどのような

**■答 中嶋町長** 平成19年度の健全化判断比率については、すべての基準において下回る数値が出ていますが、基準をクリアしているからといって財政的に余裕があるということにはなりません。  
行政改革集中プランにより事務事業の再編・整理を行い、一番大きな成果は18年度に課の統廃合を行ったことだと思います。  
また、敬老祝い金・社会福祉協議会への交付金・還暦祝賀会・はばたけ須恵等のいろいろな事業の見直しも行っていきます。  
ふるさと納税の取り組みについては、ホームページ

**行財政改革実施状況。成果はふるさと納税取り組みは**  
課の統廃合や事業の見直し  
納税者へ粗品を進呈  
取り組みをするのか。  
ージや広報すえによるPRを行っていますが、現在は1件のご協力をいただいているところです。  
自主財源の乏しい本町ですので、町外のご親類やご友人等にもお話しいただき、できれば本町でふるさと納税をしていただきます。  
だきたいと思っています。  
ふるさと納税をされた方には、広報すえの1年間無料配達または、エコバッグ・塩・海苔・間伐材のチップ等いずれか一つを進呈することになっています。

**【進呈品】**

- ① 広報すえ1年間分  
寄附を受けた月から1年間、須恵町の最新情報を毎月10日ごろお届けいたします。
- ② エコバッグ  
福岡都市圏環境行政推進協議会推薦です。
- ③ しお  
海のない須恵町で塩が作られ、販売されていません。カリフォルニア半島ノグレロ・ネグロ塩田で採取された、塩の結晶をミネラル、カルシウムを程よく残しています。おむすび、漬物、お吸いものや焼肉、野菜炒め等にどうぞ。
- ④ のり  
須恵町自然食普及センターが特別に注文している有明産のりです。
- ⑤ 間伐材のチップ(ヒノキ、くす、さくらなど)  
ヒノキにはたくさんのフィトンチッドが含まれます。フィトンチッドを私たちの身近な生活に取り入れることにより、リフレッシュ、消臭・脱臭、抗菌・防虫などの効果があります。